

骨密度測定検査のご案内

当院では、CT、MRI等の他に、骨密度測定検査も受託検査として行っております。骨密度測定検査は、年間1197件(2024年度実績)行っております。

骨密度を測定する方法として最も信頼されているDEXA(Dual Energy X-ray Absorptiometry)法を使用した測定器「HOLOGIC社製 全身型骨密度測定器QDR-Discovery」を導入し、診断基準部位の腰椎、大腿骨、全身骨の測定ができます。手や足で行う検査と比べ、より正確な測定が期待できます。過去に当院で行ったデータを引き継ぎ、グラフ化することも可能で、経過観察に有用です。最速10秒測定・低線量測定が可能です。



各部位での測定メリット

腰椎 骨折発生頻度の高い領域を高い精度で測定、骨折リスクの評価に優れています。ステロイド骨症の変化や、薬物効果の変化を最もよく捉えることができます。		大腿骨 大腿骨近位部骨折リスクを最もよく反映し、他の骨折リスクの検出にも優れています。	
---	--	--	--

骨密度測定検査のご予約

お気軽にお問い合わせください

連絡先：松戸市立総合医療センター 地域連携室（紹介予約）電話 **047-712-0685**

休診のご案内

8月 医師の休診

整形外科	品田医師	12日(火)・13日(水)
	鈴木医師	12日(火)・13日(水)
	瀧川医師	12日(火)・14日(木)
循環器内科	堀医師	13日(水)・14日(木)
小児外科	武之内医師	12日(火)・14日(木)
	小原医師	4日(月)・5日(火)
外科	竹内医師	22日(金)・25日(月)
	三浦医師	13日(水)
脳神経外科	田島医師	7日(木)
泌尿器科	北川医師	12日(火)～15日(金)
	宮本医師	27日(水)
アレルギー・リウマチ科	高橋医師	27日(水)
内科	安藤医師	7日(木)

8月 医師の代診

循環器内科	29日(金)	福島医師→江医師
小児科	14日(木)	上瀧医師→市川医師
消化器内科	12日(火)・13日(水)	西川医師→徳山医師

8月 診療科の全休診

血液内科	20日(水)
------	--------

9月 医師の休診

整形外科	弓手医師	9月1日(月)～10月3日(金)
泌尿器科	千葉医師	1日(月)・4日(木)
	三浦医師	8日(月)～12日(金)
眼科	豊北医師	26日(金)
呼吸器内科	石崎医師	10日(水)・17日(水)・24日(水)
代謝内分泌内科	田代医師	1日(月)・5日(金)
女性特別外来	栗原医師	25日(木)

9月 医師の代診

耳鼻いんこう科	12日(金)	池田医師→武山医師
小児科	9日(火)	市川医師→上瀧医師

9月 診療科の全休診

血液内科	4日(木)・8日(月)
------	-------------

10月 医師の休診

整形外科	品田医師	14日(火)・15日(水)
	矢野医師	6日(月)
脳神経内科	櫻井医師	28日(火)
泌尿器科	宮本医師	1日(水)・2日(木)・3日(金)

2025年8月

第219号

松戸市立総合医療センター 地域連携室広報誌

医療連携 News

特集 | 整形外科

Contents

各部位 紹介
骨密度測定検査のご案内
休診のご案内



診療科特集 整形外科

当科は千葉県東葛地区の基幹病院および3次救急病院の整形外科として、四肢・体幹の骨・関節・靱帯などの運動器変性疾患と骨折や脱臼などの外傷に対する診療を11名の常勤医師で行っております。整形外科の各領域の専門医が、最新の治療を取り入れ治療成績の向上に努めております。地域の医療機関の先生方との連携を深め、診療に進進していきたいと思ひます。 (部長 宮下 智大)

整形外科特集

脊椎・脊髄疾患

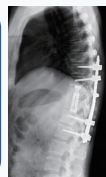
担当医師：宮下 智大
加藤 啓
弓手 惇史

これまで35年以上にわたり数多くの脊椎脊髄疾患の専門的な治療を行っており、毎年約150件の脊椎脊髄手術が施行されております。2011年には脊椎脊髄センターが開設されました。千葉県東葛地区の基幹病院としての性格上、難易度の高い手術や長時間手術の割合が高いという特徴があります。また、3次救急医療機関であることから、重症脊椎骨盤外傷を扱うという一般病院にない特色もあります。頸椎症性脊髄症、腰部脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアなどに対する一般的な手術の他に、スクリユー固定などのインストゥルメンテーション手術、脊髄腫瘍摘出術、上位頸椎手術、最小侵襲手術(MIST)も多数行っております。手術に際し顕微鏡やナビゲーションを積極的に使用し、安全性の向上に努めております。顕微鏡を使用することで明るく拡大された術野を助手と共有でき、微細な手術操作で脊髄を傷めることなく低侵襲に手術を進めることが可能となります。頸椎へのスクリユー刺入時はX線透視とナビゲーションを併用することでそれぞれの利点を最大限生かし、安全にスクリユーを刺入することができます。また、術中脊髄モニタリングを行うことで手術中に脊髄の機能が維持されていることを確認しながら手術を行っております。

後頭頸椎後方
除圧固定術



胸腰椎前後
合併固定術



骨盤前後
合併固定術



整形外科特集

足部疾患

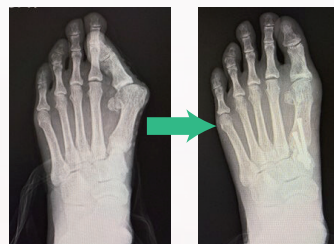
担当医師：三上 行雄

足部は解剖学的に複雑で、痛みや変形、歩行障害の原因が多岐にわたるため、専門的な評価と治療が必要とされます。当科では、主に以下のような疾患に対応しております。

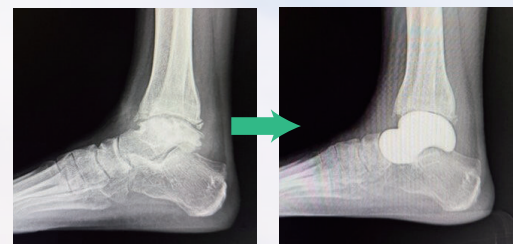
- ・足の変性疾患(外反母趾、変形性足関節症、扁平足など)
- ・スポーツ障害、靱帯損傷(捻挫、足関節不安定症、足底腱膜炎、疲労骨折など)
- ・リウマチによる足部・足趾変形
- ・足の外傷、絞扼性神経障害

基本的にはまず保存療法を行い、それから手術療法を検討するという方針です。

外反母趾
(髄内釘による
Lapidus 法)



距骨壊死
(人工距骨)



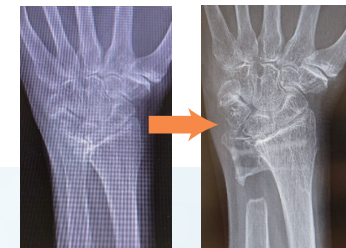
整形外科特集

手・ 上肢疾患

担当医師：野本 堯

手・上肢疾患は急性期(骨折、腱断裂、神経血管損傷など)と慢性期(手根管症候群、腱鞘炎、変形性関節症など)に分けられます。急性疾患では創外固定やマイクロサージャリーを積極的に行い、慢性疾患ではストレッチ、エコーガイド下注射、漢方療法、手術など患者さんのニーズに応じた治療を提供しています。また、エコーガイド下ブロック麻酔により多くの上肢手術が日帰りで可能となっております。

変形性
手関節症



母指 IP
関節 OA
(関節固定術)



整形外科特集

人工関節

担当医師：鈴木 千穂
三上 行雄

当科では東葛地域でも古くから人工関節手術を行っており、股関節・膝関節あわせて年間約300件の人工関節手術を行っております。人工関節手術はクリーンルームで行い、手洗いスタッフは手術用ヘルメットを装着し感染予防に努めています。また、正確なインプラント設置のためナビゲーションを用い、出来るだけ人工関節が長持ちするよう心掛けています。当科では、骨破壊・骨欠損著しい症例や再置換には同種骨移植を併用した人工関節手術が可能となっております。これは日本整形外科学会の指針に則り、院内倫理委員会の承認を得ています。全国的にもこのような施設は少なく、貴重な財産と言えます。



整形集合写真

整形外科特集

四肢骨折・ 外傷

3次救急医療機関として小児から高齢者まで幅広い年齢層の外傷・骨折症例に対応しております。関節周囲骨折、開放骨折、高エネルギーによる多発外傷など、重症度を問わず多様な外傷に対して各科と連携しながら、診断から手術・術後管理まで一貫した治療体制を整えています。緊急手術も24時間可能であり、開放骨折などの重度四肢外傷、コンパートメント症候群などに対して迅速に対応しております。高齢者の大腿骨近位部骨折に対しては、全身状態を考慮して早期手術とリハビリテーション介入を行い、社会復帰を目指した包括的な治療を心がけております。また、二次骨折予防のための骨粗鬆症治療もOLSチームと連携しながら積極的に行っています。

常勤 医師 紹介

脊椎・脊髄	宮下智大 医師(部長)、加藤 啓 医師、弓手 惇史 医師
手・上腕	野本 堯 医師
股関節・足	鈴木 千穂 医師、三上 行雄 医師
一般整形	瀧川 真人 医師、西石垣 誠友 医師、矢野 史哉 医師、塚本 悠太 医師、伊藤 大悟 医師